

エコと演劇 を一度に楽しめる



誰でも無料で、当日参加
ができる！

ここでしか
見られない
オリジナル
公演

豊中の
最新の
エコ活動が
わかる！

日時 令和5年(2023年)

2月25日(土)

13時～15時30分

場所 **環境交流センター**

(豊中市中桜塚1-24-20)

定員 **60人(事前申込不要・当日会場にて受付)**

※一時保育の希望者のみ、

2月10日(金)までに申込みが必要



環境交流センターファンクラブメンバーは、
受付でポイント進呈(会場参加のみ・当日入会可)

第1部 13時～

第16回とよなかエコ市民賞表彰式・活動発表

第2部 14時20分～

劇団“萌”による公演「地球の秘密」

とよなかエコ市民賞とは

豊中市内で環境活動に取り組む団体を顕彰する制度として創設されました。平成19年度(2007年度)から応募団体を毎年選考・表彰しています。今回は応募した3団体が受賞しました。



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



【第1部】受賞・発表団体

★株式会社キャナル「サステイナブル商材に特化」

豊中市にある本社において、オーガニックコットン 100%のこだわった商材等環境負荷の少ない素材のみの仕様に特化した帽子ブランドを展開し、良いもの・環境にやさしいものを提供することで、消費者にも地球環境のことを考え行動するきっかけにしたいという思いで活動している。



★nokisaki+・BIOgururi

「オーガニック食材の量り売りと農のある生活の提案」

無農薬野菜など食材を吟味し、パッケージをつけず、必要分購入できる量り売りという形で販売を行っているほか、環境にやさしいエシカル雑貨やコンポスト（堆肥）の提案や堆肥資源の回収など環境への影響を考えた暮らし方を提案している。



★箕輪公民分館

「みのわビオトープ～地域の自然再生を通じた世代をつなぐふるさとづくり～」

子ども達への環境学習支援を中心にすえ、箕輪小学校内のビオトープ池の整備や、生き物に配慮した校内の田んぼづくりを行う。校外においても千里川の清掃等の「アクアユートピア」、緩衝緑地を利用した「空と緑のミュージアム」など多方面で取り組んでいる。



【第2部】演劇公演「地球の秘密」

豊中市内のマンションに住む山田さんファミリーは、エコに熱心な母と無頓着な父、マイペースな大学生の娘。そこに介護の必要な高齢の祖父母が同居することになり大騒ぎ。「秘密にするつもりなんかない、知ろうとしないでしょ」「避難訓練、夜にするの?!」「おじいちゃん、それ仏壇のロウソク・・・明るいね」ロウソクの揺れる炎に照らされる笑顔の向こうにある秘密とは？リアルな豊中エコ物語、2019年の「地球の約束」に続く第2弾です。

2019年の演劇公演に続く第2弾ですが、第1弾をご覧になっていない方も楽しめる内容です

★劇団“萌”

豊中市立蛸池公民館の演劇講座受講者で劇団を結成し、1978年に旗揚げ公演。豊中市を拠点に年に数回の演劇公演を行っています。役者だけでなく、舞台裏方のスタッフの育成も、座付き作家によるオリジナル公演も特色です。演劇文化の振興に寄与することを目的として、豊中平和演劇祭・豊中演劇フェスティバルのホスト劇団をしています。



阪急「曾根駅」から北へ徒歩約5分
※駐車場はありません

【主催】 豊中市・とよなか市民環境会議
企画・実施 NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21
(指定管理者)

【申込み・問合せ】 NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21 (TEL 06-6844-8611)